

広報

# ひがししらかわ



○1月5日の消防団出初式。(関連5ページ)

## 村長室から

村民の皆様、明けましておめでとうございます。

○昨年を振り返って

平成二十五年は、春先の冷害でお茶に大きな被害を受けました。しかし茶農家の方々の大変なご努力で回復し、岐阜県茶品評会で農林大臣賞を始め上位三位まで村が独占したことは、品評会始まって以来の快挙です。またその茶摘み風景を撮影した田口芳宏さん(中谷)の写真が、全国美しい村フォトコンテストでグランプリを受賞し二重の慶事でした。村の四大イベントや歌舞伎公演など、それぞれのイベントが天候に恵まれ大成功を収めたことも忘れられない一年でした。

○残り四カ月を全力で

十二月の議会定例会において今期限りで村長を退任する事を表明しました。村民の皆様には八年前にわたり大きなご理解とご協力をいただきました。残り四カ月を悔いの無いように務め、新村長にバトンを渡します。私の理想は村の伝統と文化を守り、何時までも誇り高く美しい村を残していくことです。また村内産品や施設を利用することで村内消費を促し、少しでも村の活性化につなげたい。そして自分たちの故郷を末永く持続可能な村として、未来の村民に引き継いでいくことです。最後に皆様の平成二十六年のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。



the most beautiful  
villages  
in japan

1  
2014



# 担い手の育成・福祉の充実

第五次総合計画を作るために行った、満足度・重要度調査には多くのご意見、提案、提言が寄せられました。今月はこれらの提案を部門ごとにまとめてその一部を紹介します。

## 産業活力（観光交流を含む）

一歩多くの提案があったのがこの分野です。国内の景気は上向きですが、本村のような過疎地ではその恩恵を受けている実感は、あまり感じられません。また

今年から消費税が増税されることを考慮すると先行きは更に不透明となつていきます。

次に本村の少子高齢化は深刻で、農林業だけでなく、商工業や福祉など様々な産業において担い手不足となつていきます。これらの現状をうけ、集落や村全体の将来に向けた不安から多くの提案があつたものと考えられます。

頂いた意見の一部は表のとおりで、農林業振興については、就農者育成や後継者の確保、退職者や女性の進出などによる新しい担い手の開拓により、農林業振興を図る提案をいただきました。

村のPRについては、特産品開発において生産者と消費者が一緒にアイデア

| 分野    | 内容   |
|-------|--|
| 農林業振興 | 茶業農家、トマト農家への支援や後継者の育成が重要です。<br>(担い手農業者に) 所得補償をして村全体の田畑を経営してもらう。<br>若者の起業を応援する。<br>森林保全の教室を開催し、村外山林所有者の退職者や中高年女性に森林作業に参加してもらう。  |
|       | 村民にアイデアを出してもらって東白川村の特産物を利用した独自の商品開発をする。<br>「つちのこ」以外の村の特産・名物を作る。<br>ユルキャラ、アニメキャラでPRする。<br>メディアを利用して、村全体で盛り上げることが必要です。   |
|       | 就業の場確保<br>介護老人保健施設、特別老人養護施設を建設し、若い人達も働けるような近代的な働き場所を作る。<br>古民家を事務所にして、IT企業を誘致する。<br>インターネットを利用して村外からの金が回るように勉強会などを開催すると良い。<br>若い人が働ける環境づくりが最優先です。<br>使っていない山・土地を整備して、工場などの働く場を増やす。 |
| 観光    | 自然が豊かなだけでは強みにならないので、東白川ならではのものを作り上げてPRする。<br>自然環境豊かな村をアピールするために、四季を通じて見所・名所となる場所を整備して村外からの来訪者の増加を狙う。   |

を出し合うことや、メディアを使って村外に情報発信をしていく方法は大変有効です。以前小学生が、特産品のトマトとお茶の妖精「トマティー」を考えてくれました。現在このキャラクターはスクリーンバスに使用されています。近年のゆるキャラブームに乗って、村のPRを行なう事も良い方法です。



小学生が考えたキャラクター

働く場所の確保では、インターネットの利用は都市との距離や移動時間を解消し、産業振興が期待できるものです。工場の誘致は交通の便等の立地条件から難しいと思われませんが、少子高齢化が進む本村に介護施設が必要となつてくることも考慮し、働く場所を作ることは人口減少に歯止めをかけ、定住促進を図るために一番重要です。

観光振興では、私たちには「見慣れた」景観や文化でも都市部の人々には魅力的に映ることがある

ようです。農山漁村で自然、文化、人との交流を楽しむ滞在型の旅行が少しずつ都市部で浸透しているように、違った目線で村を見直す事で新しい発見があるかもしれません。

## 交通通信

「有線電話を廃止し、白川町と同じ無線放送にする」との提案がありました。携帯電話の普及などにより有線電話の利用価値は下がっていることから、五次総合計画の中で大規模災害時や停電の時有効となる告知放送と合わせて早期に検討される課題です。

## 生活環境（次ページ参照）

この分野に対する皆さんの意識が高いことが感じられます。ゴミの分別や草刈作業など自然と共生しながらより良い生活を確保し、生活環境を向上させていくためには村民の皆さんのご意見をいただきながら、村としての方針をはつきりさせ一丸となつて取り組む必要があります。

## 安全確保

近年記録的な集中豪雨による災害が各地で多発しています。これらへの対応が急務なことから、屋外スピーカーの設置については、交通通信であがっている告知放送システムも考慮し確実に情報を伝えるための検討が必要です。

| 分野  | 内容  |
|---|---|
| 生活環境  | ゴミをあいうえお順で表示し、具体的な分別方法が書かれた冊子等があると便利です。   |
|   | どの程度きれいにしたものを資源として出して良いのかが具体的にわかるように写真付の説明書があると便利です。                              |
|   | 外国人妻の皆さんは、不安等あると思うのでの交流の場を作り精神的にフォローする。   |
|   | 獣鳥魚など全生物が自然に生まれるような環境が大切です。<br>春夏秋冬のきれいな村を実現するために、川端などの下刈りの際にきれいな「かなぎ」を残すよう手を入れる。 |
| 安全確保  | 治山治水事業について、雨の降り方も昔とは違うので対策が必要です。  |
|   | 砂防の砂を除去するべきである。   |
|   | 災害等の緊急時に屋外にいる人に知らせるためのスピーカーを設置すると良い。  |
| 地域活性化   | 五加の大学跡地に10階建てくらい総合施設（老人住宅、病院、学校、保育園、役場、郵便局、スーパー、弁当、白川茶屋）を作る。                      |
|   | 自治会の活動などの公共的な活動に忙しすぎるので、すべきこと・したほうがいいこと・しなくてもいいことで、続けていけるように毎年見直しをする。             |
|   | 冠婚葬祭での適なお付き合いが、支え合いを生みよりよい村になる。<br>空き家を定住促進や環境整備のために活用する。                         |
| 保健医療  | 高齢者を見守り、子育てをしていくためにも医療環境の整備は重要です。   |
|   | 人が安心して暮らしていくためには、まずは何よりも医療環境の整備充実が大切です。   |
| 教育  | 美濃加茂市のあたりに高校生が住めるアパートや寮等があると良い。   |
| 民生福祉  | 働く親の支援として、保育園に看護師を常勤させて病時保育・病後児保育の実施が急務です。  |
|   | 働ける人は休耕地を利用して健康のために働く。  |
|   | 育てた作物は販売や施設で利用する。   |
|   | 利益が上がればそれを配当する。   |
|   | 地元の若い人達の就労の場に繋げる。   |
|   | 自然を生かし、老後の有料老人ホームとして都会からの利用者を募集し楽しく暮らしてもらう。                                       |
|   | 老人福祉施設が足りないので、大きな施設を造り、就労の場も確保する。   |
|   | 老人ホームを作ったら、床屋や美容院等には少し企業努力によって料金を安くしてもらい、施設の入居者に利用してもらう。                          |
|   | 高齢者が一堂に集って（部屋は個室）、共同生活ができる様な施設があればよい。   |
|   | 高齢者の共同生活場所の確保が必要です。   |
|   | 高齢者の入れる施設を造ったらよい。   |
|   | 高齢者への対応として、グループホーム、介護施設の充実など積極的な取組みが必要です。   |
|   | Iターン、Uターンも高齢者にターゲットを絞り、高齢者が住みよい村を目指す。   |
| 今、住んでいる人の大半が高齢者なので、その方たちが少しでも不便を感じないような村づくりが必要です。 |   |

## 地域活性化

名古屋商科大学セミナーハウス跡地は、地権者との話し合いが必要で、人口減少が進む中では、多くの組織の見直しが必要となり、地域での支え合い、見守り体制が更に必要となっており、空き家対策は、地域おこし協力隊のメンバーが主となって事業展開を模索しています。

## 保健医療

満足度・重要度調査の結果からも医療の確保は重要な施策として位置づけられます。医療体制の維持は非常に困難な状況で、どのように医療確保を行っていくかは村の最重要課題と言えます。

## 教育振興

高校生支援として寮やアパートについては運営方法や資金面、一ヶ所だけで良いのかといった課題

もありますが、将来を見据えて検討する必要があります。

## 民生福祉

子育てへの支援と高齢者福祉の充実、産業振興と同様に人口を維持していくためにも重要です。施設を作った高齢者への課題が解消するまでは解りませんが、住みなれた村で余生を過ごす事は多くの方の希望だと思われ、地域での見守りを充実させると

ともに、安心して生活できる体制づくりが必要です。

## その他の提言

- 人口を増やす事より、人材を育てることの方が大切
- 人口減少はしょうがないので、今村内に住む人に金を使う
- I・Uターンといっても、高齢者が増えるだけでは意味が無い
- 行政といえども、企業並みの努力が必要

○将来ビジョンを策定しているが、村民に全く浸透していないので、村全体で盛り上げていく機運を高める。

- むらづくりのアイデアを募集し、採用した方に賞金を出す
- 産業廃棄物、核燃料などの処理又は保管施設を受け入れ、国から補助金をもらう

この他にも多くの方からご意見を頂きましたが、紙面の都合で全てを紹介する事が出来ませんでした。また今回の調査を機に、村民の皆さんが村の将来に対して真剣に考えていただいた事は住みよい村づくりの第一歩であり大変強いことです。

第五次総合計画は平成二十七年から始まります。担当課では頂いた提案やご意見を反映させた計画づくりを進めていきます。引き続きご意見をお寄せ下さい。

(総務課まとめ)



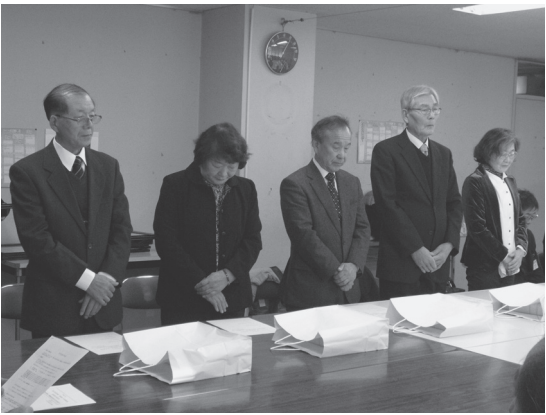
地域の心強い相談役

民生委員退任・就任式

少子高齢化が進む本村では、福祉事業は非常に重要な位置づけです。十一月二十九日、任期満了により長年地域の相談役として活動された民生委員と主任児童委員五名の退任式が行なわれました。

村長から感謝状の贈呈を受けた後、代表して安江徳之さん（下親田）が、「多くの方々の力を借りて任期を務めることができた」と活動を振り返りました。

引き続き今年から三年間お務め頂く委員の就任式が行われ、新任委員五人を含む十二人に厚生労働大臣からの委嘱状と、岐阜県知事からの辞令伝達が行われました。



退任する皆さん

退任された委員

【民生委員・児童委員】

- 安江徳之（下親田） 三期九年間
- 安江恵美（日向） 三期九年間
- 山下雅春（神付） 二期六年間
- 松岡公男（大明神） 二期六年間
- 【主任児童委員】
- 今井敬子（陰地） 四期十一年間

就任した委員

【民生委員・児童委員】

- 今井政信（現・大沢）
- 安江正孝（現・陰地）
- 桂川宗子（現・栃山）
- 安江勲（現・平）
- 安江永子（現・西洞）
- 五十川幸司（現・久須見）
- 安江義勝（新・上親田）
- 今井久美子（新・曲坂）
- 安江幸子（新・中谷）
- 安江ひとみ（新・大明神）

【主任児童委員】

- 古田美佐子（現・西洞）
- 今井美津子（新・柏本）

※敬称略

民生委員は児童委員も兼ねています。地域の子どもや妊産婦、高齢者など援助を必要とする全ての方に助言、援助や行政とのパイプ役として、また地域では介護や見守りの相談役として誰もが安心して住める村づくりを目指して活動して頂きます。

手間暇かけて

こんにゃくづくり講習会

園芸振興会は、村内農産物の利用と消費拡大を狙って、十二月十一日はなのき別館調理室でこんにゃくづくり講習会を開きました。講師を務めたのは、栗本富美恵さん（柏本）で、手軽にできるミキサーを使って作る方法と、昔ながらにおろし金を使って作る二種類の方法でこんにゃくを作り、二十三人の参加者はその味の違いを実感しました。

参加者は、「作り方のレシピがわかって良かった。おろし金を使い、手間暇かけて作ったこんにゃくの美味しさが実感できた。作り方がわかったので、家に帰って挑戦したい。」と話していました。



こんにゃくづくりの様子

練習の成果を披露

みつば保育園お遊戯発表会

十二月十四日、保育園で恒例のお遊戯発表会が行なわれました。

園児全員での合唱から始まり、クラスごとに踊りや劇を十七演目披露しました。来場者を前にちよっぴり緊張ぎみの園児たち。練習では大きな声で言えたセリフが小声になることもありましたが、元氣よく精一杯の発表を行ないました。

みつば保育園に通う園児は、未満児を含めて四十五人。子どもや孫の頑張る姿を見ようと集まった保護者や祖父母は、園児たちのかわいい演技や踊りに大きな拍手を送っていました。



元氣な歌声を披露

## 超一流の音色で観客を魅了

### 村民クリスマスコンサート

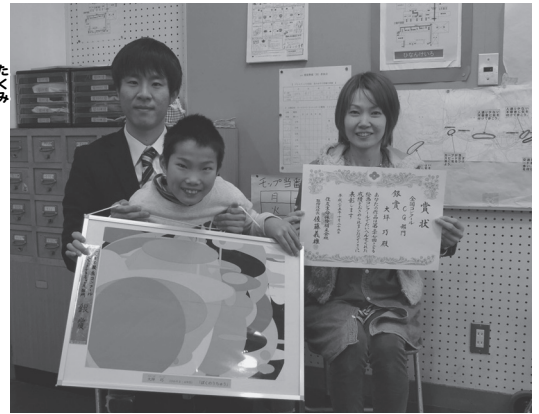
二年に一度開催されるはなのき会館ホール事業が、十二月十五日村民クリスマスコンサートとして開催されました。

出演したのは神奈川県逗子市を拠点に活動する「なぎさブラソロリステン」の六名です。メンバーそれぞれが、NHK交響楽団などで活躍している日本を代表する皆さんで、クラシックからデイズニ一のメドレー曲など全十五曲を演奏しました。

また、最終曲の「ワシントンポスト」は中学校吹奏楽部の生徒も一緒に演奏し、村内外から来場したおよそ四百人から盛んな拍手が送られていました。



中学生との共演



巧くんと受賞作品

## 大坪巧くん銀賞、パリで展示

### こども絵画コンクール

住友生命保険相互会社主催「第三十七回こども絵画コンクール」のCG部門で、村の小学四年生、大坪巧くん（上親田）の作品「ぼくのうちゅう」が銀賞を受賞しました。

十二月十九日には、同社から関係者四名が小学校を訪れ、巧くんに賞状と記念品を手渡ししました。作品は今年一月に東京都の日本科学未来館で、三〇四月はフランスのルーブル美術館に展示されます。

お母さんの伸江さんは「ハンデイを持つこの子がこのような賞を貰うのは本当に難しいと思うので、とても嬉しく、励みになりました。」と話しました。

## 二十五年度受章者の皆さん

### 消防団出初式

#### 【岐阜県知事表彰】

永年勤続功労章

副団長・牧野勇三(日向)

勤続功労章

副団長・今井美道(神付)

功労章

分団長・安江太一(中通)

安江太郎(加舎尾)

田口清隆(平)

#### 【退職消防団員報償】

国第二号報償(在職年数十五年以上)

在職十八年

元副団長・今井磨弘(大沢)

元分団長・安江淳(日向)

在職十五年

元部長・梅田美孝(美濃加茂市)

元部長・安江規(美濃加茂市)

県(在職年数十年以上十五年未満)

在職十年

元部長・永田弘二(下親田)

#### 【岐阜県消防協会会長表彰】

特別感謝状

団長・安江真博(陰地)

勤労章二十年

副団長・牧野勇三(日向)

勤労章十五年

副分団長・土井啓也(陰地)

功績章

副分団長・土井啓也(陰地)

副分団長・藤井貴広(大沢)

#### 【加茂郡消防協会会長表彰】

勤労章十五年

部長・新田政直(中通)、田口健次(陰地)、古田康二(平)

班長・今井誠人(大沢)、安江剛郎(平)

勤労章十年

部長・安江啓志(西洞)

団員・今井洋介(大沢)、新田昌伸(平)、今井和直(平)、村雲由近(中通)、安江孝寛(日向)、松岡芳樹(大明神)

表彰状

部長・田口紳一(神付)

班長・安江賢(柏本)、村雲康人(中通)、安江昌弘(中谷)、北村朋晴(陰地)

団員・吉村隆浩(平)

#### 【東白川村消防団長表彰】

勤労章五年

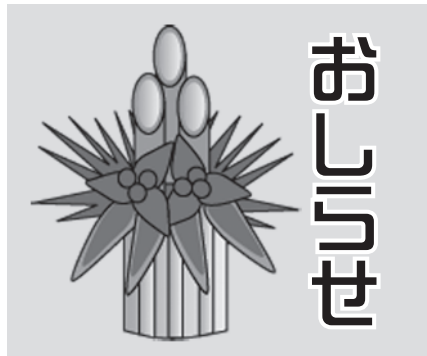
団員・今井章弘(柏本)、今井健太郎(大沢)、今井貴将(宮代)、安江直人(柏本)、瀨瀬速人(柏本)、田口侑助(平)、一柳有輝(中通)、安江源樹(日向)、村雲洋介(加舎尾)、安江太郎(日向)

功績章三年

団員・安江昭仁(上親田)、村雲洗佑(中谷)、安江紳(下親田)、田口貴規(陰地)、大坪哲也(下親田)、今井泰輔(下野)

※敬称略





## 確定申告相談日程のご案内

### 会場

役場一階村民課フロア

### 日程

下記表のとおり

### 時間

午前九時～午後四時

### 申告時の留意事項

※例年後半に相談が集中し待ち時間が長くご迷惑をおかけしてまいります。出来る限り予定日にご来場ください。

※扶養親族の氏名生年月日のメモ、収支内訳書や医療費領収書の積算など事前の準備をお願いします。円滑に相談を済ませていただくため、ご理解とご協力をお願いします。

| 日付        | 対象地区      |
|-----------|-----------|
| 2月 17日(月) | 曲坂、栃山     |
| 18日(火)    | 柏本        |
| 19日(水)    | 宮代、下野     |
| 20日(木)    | 大沢、久須見    |
| 21日(金)    | 中谷、加舎尾    |
| 24日(月)    | 日向        |
| 25日(火)    | 陰地        |
| 26日(水)    |           |
| 27日(木)    | 黒淵        |
| 28日(金)    | 大明神       |
| 3月 3日(月)  | 中通        |
| 4日(火)     | 上親田       |
| 5日(水)     | 下親田       |
| 6日(木)     | 神付        |
| 7日(金)     | 西洞        |
| 10日(月)    | 平、大口      |
| 11日(火)    |           |
| 12日(水)    |           |
| 13日(木)    | 申告が済んでない方 |
| 14日(金)    |           |
| 17日(月)    |           |

### 当日持参するもの

- ・ 申告書
- ・ 筆記用具
- ・ 印鑑
- ・ その他必要書類
- ※書類の一例

- ・ 源泉徴収票
- ・ 生命保険、個人年金、介護医療保険、損害保険などの支払証明書(領収書は不可)
- ・ 医療費の領収書、通院費のメモ(自家用車不可)
- ・ 身体障がい者手帳
- ・ 家族の仕送り金の領収書
- ・ ライスセンターの領収書
- ・ 農業共済組合明細書
- ・ 寄付金領収書 など

### ■問合せ先

村民課税務係(内130)

### 国税庁ホームページで確定申告書が作成可能

国税庁ホームページ(下記URL)の「確定申告書作成コーナー」では、金額等を入力すれば税額などが自動計算されるため、誤りが少なくご自分で確定申告書の作成が出来ます。

また、作成したデータを利用して国税電子申告・納税システム(e-Tax)により確定申告書の提出も行なえます。ぜひご利用ください。

### ■問合せ先

関税務署 個人課税部門  
Tel 0575・22・2233

<http://www.nta.go.jp>



黒川東白川線となる区間(黒川東白川トンネル～新大口橋付近)



**村道・黒川東白川線を認定**  
十二月の議会定例会において、新大口橋から黒川東白川トンネル内の町村境までの美濃東部農道が、村道に認定されました。路線名は黒川東白川線とし、総延長四千七百一十一・六メートル(トンネル八百九十九メートル、橋梁四橋を含む)の村道として管理されます。

## 御寄付

ありがとうございます  
※敬称略

### 【東白川村】

- ふるさと思いやり基金  
金五十万円：匿名  
金十五万円：匿名  
金五万円

- スポーツ振興  
金七千八百四十六円

- 神土ソフトボールリーグ

- 医療・保健福祉部門  
金十万円：今井健治(宮代)

- 保育園  
金五万円：匿名

- 保育ケース 十ケース  
：熊澤駿佑(日向)

### 【社会福祉協議会】

- 金十万円  
：安江正徳(下親田)

- 金一万五千元  
：田口康生(美濃加茂市)

- 金一万五百三十二円  
：商工会女性部

- 飾り用りボン  
：安江久子(平)

- 石けん、寄せ植え：匿名

- ゆず：匿名
- 古切手：桂川和子(日向)
- 古切手：古田三代子(平)
- 古切手：茶の里野菜村
- 古切手：匿名

| 東白川森林組合報告<br>第 682 共販会 (1/7) |  |
|------------------------------|--|
| ひのき                          | 13cm 以下小丸太<br>平均単価 / 8,300 円                 |
|                              | 14cm 以上<br>平均単価 / 25,300 円<br>高値 / 130,000 円 |
| すぎ                           | 平均単価 / 12,200 円<br>高値 / 33,000 円             |
| 赤まつ                          | 平均単価 / 9,200 円<br>高値 / 23,300 円              |
| 総取扱量                         | 863 m <sup>3</sup>                           |
| 総販売高                         | 1,565 万 2 千円                                 |

## こころの健康講演会を開催

うつ病は日本人の十五人に一人は経験するというデータもあり、誰もがかかりうる病気です。もしかしたら自分が、大切な誰かがかかるかもしれません。そんなときどうすればよいか、身近なこころの病気のうつ病についての講演会を開催します。

### 講師

のぞみの丘ホスピタル

児玉佳也院長

### 日時

二月七日(金)

午後二時～三時半

### 場所

可茂総合庁舎五階大会議室  
美濃加茂市古井町下古井

2610番地1

## 申込み方法

一月三十一日(金)までに、次の問い合わせ先にお電話下さい。

### ■問合せ先

中濃保健所

健康増進課保健予防係

TEL 0574・25・3111

## 110番の正しい利用について

毎年一月十日は「110番の日」として、110番の正しい利用について呼びかけを行なっています。

110番は警察への緊急通報手段として事件・事故などの緊急事態に対応する、または対応を必要とする場合に利用していた、たくものです。

その他の緊急でない要望や相談などについては、各警察署の窓口や警察安全相談専用電話「#9110」番の利用をお願いいたします。

### ■問い合わせ先

加茂警察署

TEL 0574・25・0110

東白川村駐在所

TEL 78・2004

## 記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大

平成二十六年一月からは事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行なう全ての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度については、所得税の申告が必要ない方も対象となります。詳細は国税庁ホームページをご覧いただくか、最寄りの税務署にお問合せ下さい。

### ■問合せ先

関税務署 個人課税部門

TEL 0575・22・2237

## 高齢者の消費者被害防止体験を募集

### 応募期限

平成二十六年一月三十一日

### 応募資格

県内に在住、在勤の方なら、どなたでも応募いただけます。

### 募集内容

地域で見守り活動をしている見守りネットワークのメンバー、民生委員や補助

員の皆さんが高齢者の消費者被害の予兆に気付き、本人や家族とともに被害を防止、トラブルを解決した事例や体験談。

送りつけ商法、点検商法、次々商法、利殖商法などの悪質商法が対象です。

### 応募用紙等

様式は問いません(原稿用紙、便せん、ワープロ書き等)。二百～四百字程度(以内)にまとめてください。

### 応募方法

郵便またはFAX、Eメールでご応募ください。体験談には、応募者氏名、住所、電話番号(事業者等であれば社名、所在地も追加)を忘れずお書き下さい。

### ■応募先・問い合わせ先

岐阜県環境生活部 県民生活相談センター

〒500・8384

岐阜市藪田南

5丁目14・53

TEL 058・272・8204

FAX 058・277・1005

※募集要項は下記ホームページからご覧いただけます。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/shohi-seikatsu/>

## 2月

| 日  | 曜日   | 加茂医師会 午前9時～午後5時             |
|----|------|-----------------------------|
| 2  | 日    | 土屋クリニック(美濃加茂市/28-5955)      |
| 9  | 日    | 木沢記念病院(美濃加茂市/25-2181)       |
| 11 | 火(祝) | 黒岩内科小児科クリニック(美濃加茂市/26-0525) |
| 16 | 日    | 太田メディカルクリニック(美濃加茂市/26-2220) |
| 23 | 日    | 岐阜健康センター(美濃加茂市/28-8425)     |

## 下呂市立休日診療所

■診療日時  
毎週日曜日・祝日  
午前9時～午後3時

■所在地  
下呂市森 801-10  
下呂市民会館1階  
TEL 0576-24-1200

※原則として  
内科・小児科の急病患者

## 近隣の休日診療情報



お餅の包み揚げ

お正月に残ったお餅も大変身

■材料 (四人分)

- ・ 切り餅 八切れ
- ・ 明太子 一腹
- ・ 海苔 全形一枚
- ・ 納豆 一パック
- ・ 大葉 四枚
- ・ ネギ 適量
- ・ しょうゆ 適量
- ・ 練り辛子 適量

■作り方

- ①海苔、明太子は四等分しておく。納豆は小口切りにしたネギ、しょうゆ、練り辛子で味付けし、大葉は洗って水気を拭いておく。餅は水に浸しておく。
- ②水がたつぷりついた餅を皿に載せ、電子レンジで加熱する。
- ③餅が柔らかくなったら、レンジから取り出し、海苔と明太子を載せ包んだものと大葉を敷き納豆を載せ包んだものの二種類作る。
- ④包んだ餅を百六十度〜百七十度の油で揚げる。
- ⑤表面がふわつとなったら、油から取り出して出来上がり。

■ポイント

- ・ 餅をレンジに入れる前にしっかりと水分をつけると、皿に餅がくっつきにくくなります。
- ・ 餅を包む時は油で揚げる時に中身が出ないように、しっかりと口を閉じてください。

平成二十二年一月十一日放送 レシピ提供：安江幸子さん (黒洲)

短歌



ストーブに煮豆煮ている窓の外

庭の木の実に小鳥群れをり

早瀬久子

多忙なる日やたらと厚き朝刊は

広告読みて記事走り読み

安江嘉子

冷える朝独り呟き待ち座り

車の音聞き仕事に励む

安江守平

通り道何時しか菊は香り失せ

雪虫ふわり窓に舞う

安江一子

白い風うけて過ぎゆくひと世なら

くぢけぬ「ファイト」支へつづけて

安江とくよ

(平成二十四年発行

木の実会短編集  
【第五集から】

人口の動き

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 世帯数    | … 874世帯           |
| 人口     | … 2,575人          |
|        | (男1,237人 女1,338人) |
| 転入     | … 5人              |
| 出生     | … 1人              |
| 転出     | … 0人              |
| 死亡     | … 7人              |
| 先月との比較 | 3人減               |
| 昨年との比較 | 66人減              |

12月末住民登録人口から

お悔やみ申し上げます

|      |            |
|------|------------|
| 安江利行 | 九十一歳 (下親田) |
| 村雲恒雄 | 七十七歳 (西洞)  |
| 小池弘子 | 七十六歳 (西洞)  |
| 菊田敏之 | 八十八歳 (陰地)  |
| 今井和  | 八十五歳 (大沢)  |
| 村雲菊江 | 八十七歳 (中通)  |
| 安江末子 | 八十一歳 (大明神) |

※敬称略



新年明けましてお

めでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

今月号では皆さんから頂いた提案を紹介しました。様々な面から村を見つめなおし、より良い村の将来を考えていく資料になると思います。

平成二十六年は、消費税引き上げ等国政や村政にも大きな変化が予想されます。

これらの変化を柔軟に受け止め、村がより良い方向へ向かう事を願っています。(H)